

新たな事前キャンプ希望国の受入れについて

区では、東京2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「大会」という。）の開催を、区内のスポーツ振興、地域の活性化につなげるとともに、将来にわたり大会の有益な遺産（レガシー）を残すための取組の一つとして、大会参加国の事前キャンプ誘致を行ってきました。

既にイタリアオリンピック委員会と協定を締結していますが、このたび、ウズベキスタン共和国（以下、ウズベキスタン。）及びパキスタン・イスラム共和国（以下、パキスタン。）の両国大使より、杉並区において事前キャンプを実施したい旨の申出がありました。両国は、大会後の継続した交流も希望しており、事前キャンプを受入れることで、杉並区のPRに加え、国際交流の促進や地域経済の活性化など、様々な効果が見込めることから、以下のとおり、事前キャンプを受入れることとします。

1 受入れの概要

| 国名 | ウズベキスタン | パキスタン |
|-------|--|-------------------------------|
| 期間 | 7月7日(火)～23日(木) | 7月21日(火)～23日(木) |
| 競技 | ボクシング | 陸上・水泳 |
| 人数 | 40名程度 | 15名程度 |
| 練習施設 | ・高円寺体育館 | ・済美山運動場・民間スポーツジム |
| 区の責務 | ・高円寺体育館の占有利用 ・チームの移動の調整 | ・宿泊場所及び練習施設等の調整 ・チームの移動の調整 |
| 両国の責務 | ・ウェルカムパーティへの参加 ・杉並区民への練習の公開 ・東京2020大会以後の継続した交流 | |

2 事業にかかる経費

事前キャンプの受入れにより、地域貢献活動や交流事業等に参加することを条件に事前キャンプに係る経費の一部を区が負担する。

なお、区が負担する経費については、大会組織委員会作成の「事前トレーニング（キャンプ）候補地ガイド」に示される考え方に則り、練習施設の利用料の免除及び宿泊施設間の送迎等、両国の状況を考慮し、事前キャンプ誘致を行う上で適切な範囲の経費を対象とし、負担に当たっては、都の補助制度を活用する。

3 主なスケジュール

- 令和2年2月 ウズベキスタン及びパキスタンと「東京2020オリンピック競技大会におけるホストタウン交流宣言」に署名
- 3月 ウズベキスタンボクシングチームとのレセプションの開催
- 7月 事前キャンプの実施